

日本におけるコギャルの分析
—ドラマの「ギャルサー」を事例に—

ビリー・クリスティ・ムティワリー

0542043

マラナタキリスト大学

日本文学科学学校

バンドン

2009

日本におけるコギャルの分析
—ドラマの「ギャルサー」を事例に—

序論

日本は技術、産業、経済などの分野において発展である。現在、日本は、高度情報化社会に発達により、西欧をはじめ多くの国々情報が簡単に手に入る時代へ突入した。この影響を受けた女子高校生は一般にコギャルと呼ばれている。

こギャルの語源についてはいくつかの説がある。コギャルの「コ」は高校の「高」から来ていると思う人がいる。なぜならば、彼女たちはほとんどが女子高校生だからである。一方、コギャルの「コ」は子どもの「子」から来ていると思う人がいる。ギャルは英語の Girl から来ていることは言うまでもない。

あの女の子がコギャルであることを着ている服を見ればすぐわかるのである。彼女たちが着ている服は一般の高校生と同様の制服であるが、スカートを短くし、ルーズ・ソックスをはき、ブランド物の鞆を持つということが一般の女子高生と違うところである。服のほかに、彼女らは長ブーツをはき、ヒールの厚い／高い靴をはくことで、すぐそれだとわかるのである。また、彼女らには、髪を茶色に染める者も多い。

最初、彼女らは下校の時にそのような身なりをしたが、退学して、コギャルの生活を続けるものが多い。彼女らがコギャルの生活に突入したのは学校の環境、家族内の問題に起因する場合が多い。

ドラマ「ギャルサー」は、コギャルの抱えている問題、社会のコギャルに対する見方を描いている。このドラマは2005年の渋谷の若者のファッション、コギャルの減少を時代背景にしている。

ホンロン分では、女子高生がコギャルになる原因、コギャルの抱えている問題を分析する。

本論

ドラマ「ギャルサー」は、五人の登場人物のコギャルになる原因を述べている。

五人の中の女子高生は、父親の会社が倒産し、父親が刑務所に入れられたのである。そのため、彼女の友達は、彼女を遠ざけ、村八部にするのである。それによって、彼女はコギャルの世界（本当は自分のあまり好きではない世界だが）に入ることを試みたのである。ところが、入ってみたら、彼女はこの世界に生きることが性に合っていると気付いたのである。この世界では、彼女は本当の友情を知り、人を、それぞれの背景によって差別することがないからである。

また、五人のうちの二人は、単調な学校生活に飽きが来て、その負担を軽減する何かを求めているのである。それで彼女たちはコギャルの世

界に入ったのである。コギャルになることによって、単調な生活を忘れることができたのである。また学校ではごみのような存在として扱われ、いじめられることも女子高生をコギャルの世界に走らせる原因になるのである。このような扱いを受けた二人の女子高生は、コギャルになったのである。彼女らは、自分たちのさびしさ、心の痛みを療やすため、コギャルという新しい世界に足を踏み入れたのである。コギャルの世界は人の注目を引かないので、自分たちの過去を人に知られる心配がないのであるという。またコギャルの世界では人を差別しないのである。

コギャルの世界に対する社会の見方、コギャル自身の見方はさまざまである。マイナスな世界としてみる人もいれば、プラスな世界としてみる人もいるのである。この見方の違いは一般市民とコギャルの異なった価値観によって生じるのである。それによって、一般市民とコギャルとの間には不調和が生じ、両者に誤解が生じるのである。

結論

ドラマ「ギャルサー」におけるコギャルを分析してみた結果、次の結論を引き出すことができる。

- 家族内で生じた問題、学校生活の単調さ、いじめ、村八部が、女子高生がコギャルになる原因である。
- 一般市民とコギャルたちの価値観が違うために、両者に誤解が生じるのである。

— インドネシアにも女の子だけで結成されたサークルはある。けれども、日本のギャルサーとは異なっている。現代のインドネシアの女子高校生たちは、服装やメイクで自分たちをアピールすることはない。日本において核家族化が進み、人と人が向かい合って話す機会が減少しつつある。2005年、日本で起こったコギャルの現象に世界中が注目をしている。

DAFTAR ISI

KATA PENGANTAR.....	v
SINOPSIS.....	viii
DAFTAR ISI.....	xiii
BAB I PENDAHULUAN	
1.1 Latar Belakang.....	1
1.2 Rumusan Masalah.....	5
1.3 Tujuan Penelitian.....	6
1.4 Metode dan Penelitian.....	6
1.5 Organisasi Penelitian.....	9
BAB II KOGAL	
2.1 Pengertian Kogal.....	11
2.2 Sejarah Perkembangan Kogal.....	14
2.3 Pandangan Terhadap Kogal.....	23
BAB III PENYEBAB REMAJA MENJADI KOGAL SERTA PANDANGAN TERHADAP KOGAL	
3.1 Permasalahan Keluarga.....	31
3.2 Permasalahan Sekolah.....	33

3.3 Permasalahan Ijime.....	37
3.4 Pandangan Masyarakat Terhadap <i>Kogal</i>	41
3.5 Pandangan <i>Kogal</i> Terhadap Komunitas <i>Kogal</i>	48
BAB IV KESIMPULAN	
4.1 Kesimpulan.....	52
DAFTAR PUSTAKA.....	xv
RIWAYAT HIDUP PENULIS.....	xvii